

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	石油の世界館		
管理者名	株式会社関越サービス	指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日
担当課	秋葉区役所産業振興課		
所在地	秋葉区金津1172番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市石油の里公園条例		
施設概要	敷地面積 1,261㎡、建築面積 947㎡、延床面積 1,330㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建 主な施設内容(構成施設の内容) 1階 石油資料展示室、映像ホール、展示ホール 2階 企画展示室、収蔵庫		

施設設置目的
新津地区の特色ある歴史的文化的所産並びに金津丘陵に代表される里山環境及び石油産業文化遺産の保全と活用を通じた交流の場を提供し、もって地域の活性化を促すため。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ul style="list-style-type: none">石油産業文化遺産の資料館として、地域の歴史と文化の発展に役立つ資料館金津丘陵を中心とする石油産業文化遺産は、秋葉区を代表する文化的固有資源であり、石油の世界館は、この歴史系の石油産業文化遺産に自然系の里山環境の要素を加え、区民と行政との協働による個性ある交流のまちを目指してきた。今後も、資料の保存機関という特性を活かし、展示・情報発信や教育普及活動を通じ、石油産業文化遺産の継承の重要性を訴えながら、あわせて自発的な生涯学習を支援していく。

令和5年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	入館者数	年10,000人以上	年間入館者数8,100人	C	目標を達成できなかった
	各種サービス別満足度	入館者アンケートで「満足」「やや満足」が80%以上	アンケートで「満足」「やや満足」が88%	B	
	苦情に対する対応	苦情には5営業日以内に回答	細かな要望にも適切かつ迅速に対応した	B	
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を年2回以上	年13回実施	A	目標を大きく上回っている
財 務	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間10,197千円以下	令和5年度管理運営経費年間10,182千円	B	
	協定書に定める事項・指標の遵守	指定管理者からの提案に基づき協定書に定める事項・指標の遵守	適正に実施	B	
業 務	他施設との連携に対する理解	他施設との連携事業の実施	里山ビジターセンターとクイズラリーを実施	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練実施 年2回	年2回実施	B	
	改善催告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善	改善内容に応じて迅速に対応した	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生件数 0件 AEDの使用方法的周知徹底	事故発生件数0件、AED使用的方法是防災訓練で研修	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	適正に実施	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適正に実施	B	
人 材	職員研修の実施	研修を年2回以上実施	2回実施	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

弊社が指定管理者として運営している里山ビジターセンターと共同でクイズラリーを開催し、両施設を往来する事でより多くの方に来館していただけるよう努めました。館内を清潔に保つため、毎日行っている清掃ではお客様が触れる場所を重点的に消毒しました。また、石油の里公園の「今」の情報を里山ビジターセンターと一緒にSNSで発信するなど、施設連携による相乗効果を引き出すよう力を入れました。
4月から5月にかけて開催した自主事業の「鉛筆画展示会」では、合計で619名にご覧いただきました。

所管課による総合評価(所見)

入館者数は目標に届かなかったが、入館者アンケートから利用者の満足度がかなり高いことがうかがわれる。当館は、県外からの来館者も多く、専門的な情報を求めて来館する方も多いが、職員の丁寧で専門性の高い説明に満足しているという意見が多く、専門的な知識を持った職員の雇用と育成につとめている指定管理者の経営努力を評価したい。里山ビジターセンターとの連携イベントや、新規の自主事業を企画し実施する等、知名度向上にも努めている。令和6年度からは、里山ビジターセンターとのバンドリングによる指定管理となるため、引き続き、良好な施設管理と適正な施設運営を実施しながら、更なる施設間の連携やコスト削減につながる取り組みに期待したい。